

積水化学グループの

積水化学グループは、社是の「3S精神」を頂点とした理念体系の下、3つのカンパニー（事業体）にコーポレート部門を加えた体制で、それぞれの技術や強みを“融合”させることで、社会に共有される新たな「価値」を創出し、持続可能な社会の実現を目指しています。私たちは、これからも「くらしと環境」における社会課題に対し、社会に存在するさまざまな資本等を活用して解決に貢献する製品やサービスを提供していきます。

積水化学グループを支える社会資本

INPUTS



財務資本

製品・サービスの提供に必要な資金

製造資本

製品・サービスの提供に必要な施設・設備

知的資本

蓄積された知識・技術・ノウハウ

人的資本

従業員の能力や経験

自然資本

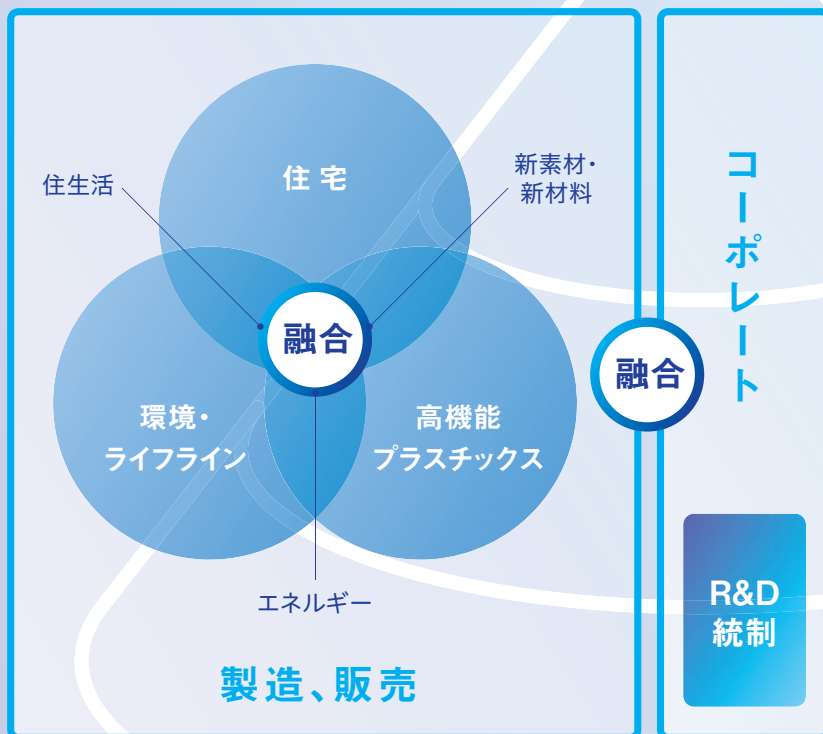
製品・サービスの提供に必要な環境資源・資材

社会・関係資本

ステークホルダーや地域社会との連携

積水化学グループの事業プロセス

3つのカンパニーとコーポレートによる事業活動



現在

開発の時間軸

未来

CSR中期計画(2014～2016年度)の総括

2016年度末までの中期計画期間では、「Group、Global、Communication」というスローガンを掲げて、グループ全体でグローバルにおけるCSR経営の強化に取り組んでまいりました。

その結果、3つの“際立ち”においては、CO₂の削減、重要品質問題ゼロや、女性採用比率などで目標を達成することができました。

また、3つの“誠実さ”においては、経営基盤を更に強固なものにするべく取り組みを推進し、コンプライアンス問題ゼロ、防災体制の充足率達成などの成果をあげることができました。

次期中期では、事業とCSRが一体となった取り組みを促進させるという想いを込めて、当社グループにとっての重要課題を再特定し、CSR概念図を見直しています。

3つの“際立ち”	主要実施項目	2016年度目標	2016年度実績	
環境	1. 環境貢献製品の市場拡大	売上高比率50%以上	売上高比率45.2%	
	2. 環境負荷の低減	1) 温室効果ガス排出量削減	総量維持(2013年度比)	0.3%削減(国内11.3%削減、海外7.5%増)
		2) 廃棄物削減	生産量原単位12%削減(2013年度比)	7.5%増加(国内9.9%増加、海外4.2%削減)
		3) 水リスクへの対応	現状把握と対策立案	2015年度までに調査を完了し、対策不要であることを確認済み
	3. 自然環境の保全	1) 従業員参加率100%	1) 従業員参加率70%	
2) 土地利用通信簿10ポイント改善		2) 土地利用通信簿13.4ポイント改善		
CS品質	1. 基盤品質の磨き上げ	1) 重要品質問題ゼロ	1) 重要品質問題ゼロ	
		2) 外部損失費の半減(2013年度比)	2) 外部損失費12.4%削減	
	2. 魅力品質の磨き上げ	お客様満足度の向上	お客様へのCS品質の自信 4ポイント向上(前回対比)	
人材	1. グループ人材力の向上	人材公募拡大30件/年	人材公募44件/年	
	2. グローバル人材づくり	グローバル人材数400人	グローバル人材数341人	
	3. ダイバーシティの推進	1) 新卒女性採用比率30% 2) グローバル採用比率20%	1) 新卒女性採用比率31.3% 2) グローバル採用比率19.5%	

3つの“誠実さ”	主要実施項目	2016年度目標	2016年度実績
コンプライアンス	1. 汚職防止、不正防止	発生件数ゼロ	発生件数ゼロ
	2. 重要コンプライアンス問題の防止	発生件数ゼロ	発生件数ゼロ
リスクマネジメント	1. 未然防止徹底	リスク管理活動の質の向上	リスクスコア低減率15%
	2. 危機管理体制の強化(国内)	防災体制充足率90%	防災体制充足率92%
	3. 危機管理体制の強化(海外)	危機管理マニュアル整備率100%	危機管理マニュアル整備率92%
コミュニケーション	1. ステークホルダーとの対話	主要SRIインデックス選定継続	選定継続
	2. 人権・サプライチェーンへの対応(児童労働・差別)	グローバルでのCSR調達推進	国内主要取引先対象に実施
	3. 社会貢献活動の推進	参加人員の拡大(2013年度比)	TABLE FOR TWO参加人数21.0%増